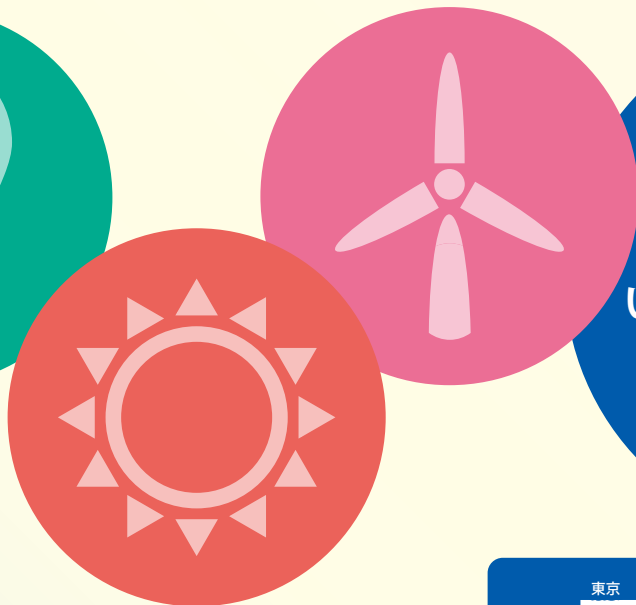


「福島で未来のエネルギーを考えるシンポジウム」

～エネルギーシフトに関するオピニオンリーダー達からの未来メッセージ～

東日本大震災被災地では、従来の価値観に縛られず新しいコミュニティ作りにまい進する女性リーダーが活躍を始めています。一方でこのリーダーの多くは孤軍奮闘している現状です。そこで孤立しがちな女性リーダーたちを全国規模（メインは東北と首都圏）でネットワーク化し、持続可能なコミュニティ形成を促進するサポート体制を整えていくことが被災地復興において、また、日本再生に向けても必要と考え、「結結プロジェクト」を立ち上げました。今までに宮城県亘理町で現地の女性リーダーと首都圏の女性リーダーによる車座を開催。具体的に支援プロジェクトが生まれています。

この度、福島県で第2回車座を開催することになり、福島県のリーダーたちと対話を重ねるなかで、エネルギーシフトという大きな主題が浮き上がってきました。そこで、世界に向けて、「福島で未来のエネルギーを考えるシンポジウム」を同時開催し、総務省の提唱する「低炭素社会」「分散自立」「地産地消」を実現するための第一歩とします。



日時
●
2011年12月3日(土)
13:00～16:45

場所
●
いわき市労働福祉会館
3階 大会議室

定員:140名
入場料:無料



自然エネルギーの大きなポテンシャルとエネルギーシフト
～「緑の分権改革」で目指す地域のエネルギー自給力、創富力を高める地域主権型社会～

早稲田大学環境総合研究センター主任研究員
岡田久典氏



「福島で未来のエネルギーを考えるシンポジウム」

～エネルギーシフトに関するオピニオンリーダー達からの未来メッセージ～

スケジュール

- 13:00～13:30 **第一部～福島県いわき市、これまでと現状、そしてこれから**
有限会社木紅木 オーガニック企画部マネージャー 菅野友美氏
スカイフォトサービス 酒井英治氏
古滝屋 若旦那 里見喜生氏
- 13:30～14:30 **第二部～自然エネルギーの大きなポテンシャルとエネルギーシフト**
早稲田大学環境総合研究センター主任研究員 岡田久典氏
聞き手：一般社団法人人口ハス・ビジネス・アライアンス 共同代表 大和田順子氏
**「未来に向けてエネルギーシフト社会を実現するためには？」について
グループディスカッション(15分)**
- 14:30～14:45 休憩
- 14:45～16:15 **第三部～福島の未来エネルギー革命!2030年までにエネルギーシフト**
再生可能エネルギー地域導入専門家(東京都職員) 谷口信雄氏
早稲田大学環境総合研究センター 岡田久典氏
徳島小水力利用推進協議会 豊岡和美氏
ソーラーネット代表 桜井薫氏
NPO法人インディアン・ヴィレッジ・キャンプ副理事 島村守彦氏
ふくしま有機ネット代表 菅野正寿氏
コーディネーター：株式会社大和総研 河口真理子氏
- 16:15～16:40 **第四部～グループディスカッションで出てきたメッセージを発表**
- 16:40～16:45 **閉会 次世代に向けたメッセージ**
認定NPO法人女子教育奨励会 理事長 木全ミツ

申込方法 (申込締切日：11/30 (水) 必着)

■eメール

氏名、会社・団体名、メールアドレスをご記入の上、
件名を『シンポジウム申込』として、シンポジウム受付窓口までお申込み下さい。

e-mail: **a_yamaguchi@cre-en.jp**

■FAX

下記のFAXお申込み用紙に必要事項をご記入の上、

FAX:03-5423-6921 までご返信ください。

氏名	会社・団体名
メールアドレス	